



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月6日
東・名

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所
 コード番号 9793 URL <https://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 (TEL) 052 (728) 1155
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	50,032	△6.6	11,127	△6.8	11,564	△4.7	7,289	△1.4
2024年2月期第3四半期	53,615	21.7	11,944	21.5	12,142	20.4	7,398	11.2

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 7,956百万円(△3.1%) 2024年2月期第3四半期 8,214百万円(19.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	151.40	—
2024年2月期第3四半期	150.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	110,838	91,523	74.1
2024年2月期	108,641	89,434	74.1

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 82,201百万円 2024年2月期 80,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	30.00	—	36.00	66.00
2025年2月期	—	33.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	39.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 配当予想の修正については、本日(2025年1月6日)公表いたしました「通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	△4.6	14,600	△1.4	15,000	△2.9	9,300	△1.7	193.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正については、本日(2025年1月6日)公表いたしました「通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年2月期3Q	51,000,000株	2024年2月期	51,000,000株
2025年2月期3Q	2,922,181株	2024年2月期	2,216,552株
2025年2月期3Q	48,145,924株	2024年2月期3Q	49,104,301株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や雇用・所得環境の改善などがあつた半面、地震や台風などの自然災害や自動車工場の稼働停止もあり、やや停滞気味に推移いたしました。また、政治情勢の変動による原油などのエネルギー価格や原材料価格の高騰、人件費上昇、物価上昇の影響等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

こうした経済情勢下、グループの主力事業である株式会社ダイセキの工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理事業は、鉱工業生産指数は伸び悩む中、昨年度からの新規工場取引獲得によるシェアアップが奏功し、また、リサイクル燃料の出荷も好調に推移いたしました。これらにより、株式会社ダイセキでは、売上・利益共に過去最高を更新いたしました。

株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、前年に受注した大規模土壌処理案件が終息したことにより大幅な減収減益とはなりましたが、高付加価値案件である大規模工場廃棄物撤去コンサル案件が再開するなど、当第3四半期連結累計期間の進捗率は概ね計画通りとなりました。また、資源リサイクル事業については石膏ボード搬入量が堅調に推移し、古紙・一般廃棄物処理量も堅調に推移いたしました。

株式会社ダイセキMCRが手掛ける鉛リサイクル事業は、円安による鉛相場の高止まりや、再生鉛の国内相場が引続き堅調に推移したこと等により、売上、利益共に計画を大きく上回りました。システム機工株式会社を手掛ける大型タンク等の洗浄事業は、引続きほぼ100%の稼働を続けながら継続的にシェア拡大を図り、売上・営業利益・経常利益は過去最高を更新しました。

当社グループは、今後の事業拡大のために、引続き人材確保ならびに教育を強化し、環境創造企業として「限られた資源を活かして使う『環境を通じ社会に貢献する環境創造企業』」というパーパスを重視した経営を行うことにより、地域社会から愛される企業を目指してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高50,032百万円(前年同期比6.6%減)、営業利益11,127百万円(同6.8%減)、経常利益11,564百万円(同4.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益7,289百万円(同1.4%減)となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は110,838百万円と前連結会計年度末に比べ2,197百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,246百万円減少したものの、有形固定資産が3,489百万円増加したことによります。負債は19,315百万円と前連結会計年度末に比べ109百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が1,304百万円減少したものの、長期借入金が1,165百万円、1年内返済予定の長期借入金が264百万円それぞれ増加したことによります。純資産は91,523百万円と前連結会計年度末に比べ2,088百万円増加いたしました。これは主に自己株式の取得による自己株式の増加により2,352百万円減少したものの、利益獲得等により利益剰余金が3,911百万円、非支配株主持分が495百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月4日公表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2025年1月6日)公表いたしました「通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,162	27,915
受取手形、売掛金及び契約資産	11,030	11,251
電子記録債権	1,220	1,259
有価証券	—	900
棚卸資産	2,609	2,155
その他	708	977
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	44,722	44,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,682	14,511
機械装置及び運搬具（純額）	6,790	6,838
土地	25,233	28,106
建設仮勘定	513	1,153
その他（純額）	694	792
有形固定資産合計	47,913	51,402
無形固定資産		
のれん	909	807
顧客関連資産	886	836
その他	397	373
無形固定資産合計	2,193	2,016
投資その他の資産		
投資有価証券	8,081	7,451
長期預金	3,501	3,502
繰延税金資産	1,485	1,475
その他	743	535
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	13,811	12,963
固定資産合計	63,918	66,383
資産合計	108,641	110,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,944	3,867
電子記録債務	1,095	990
短期借入金	1,500	700
1年内返済予定の長期借入金	717	981
未払法人税等	2,938	1,633
賞与引当金	544	219
その他	3,556	4,788
流動負債合計	14,296	13,182
固定負債		
社債	12	8
長期借入金	2,798	3,963
役員退職慰労引当金	24	26
退職給付に係る負債	1,345	1,406
繰延税金負債	294	269
その他	435	458
固定負債合計	4,909	6,133
負債合計	19,206	19,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,071	7,071
利益剰余金	76,264	80,176
自己株式	△9,103	△11,456
株主資本合計	80,615	82,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	31
退職給付に係る調整累計額	△17	△4
その他の包括利益累計額合計	△8	27
非支配株主持分	8,827	9,322
純資産合計	89,434	91,523
負債純資産合計	108,641	110,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	53,615	50,032
売上原価	35,865	32,891
売上総利益	17,749	17,140
販売費及び一般管理費	5,805	6,013
営業利益	11,944	11,127
営業外収益		
受取利息	54	58
受取配当金	18	16
受取保険金	81	11
受取補償金	86	26
補助金収入	5	289
その他	47	68
営業外収益合計	293	471
営業外費用		
支払利息	13	23
自己株式取得費用	1	1
支払手数料	4	—
損害賠償金	70	0
その他	4	8
営業外費用合計	94	34
経常利益	12,142	11,564
特別利益		
固定資産売却益	36	27
特別利益合計	36	27
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	24	51
固定資産圧縮損	—	19
減損損失	4	—
特別損失合計	30	70
税金等調整前四半期純利益	12,148	11,521
法人税、住民税及び事業税	3,900	3,690
法人税等調整額	△46	△49
法人税等合計	3,853	3,641
四半期純利益	8,294	7,880
非支配株主に帰属する四半期純利益	896	590
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,398	7,289

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	8,294	7,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84	61
退職給付に係る調整額	3	14
その他の包括利益合計	△80	76
四半期包括利益	8,214	7,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,355	7,325
非支配株主に係る四半期包括利益	859	630

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年4月4日開催及び2024年4月22日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、普通株式800,000株を取得しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,723百万円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	2,086百万円	2,471百万円
のれんの償却額	87	102
顧客関連資産償却額	33	50

(重要な後発事象)

(大阪油化工業株式会社に対する公開買付けについて)

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、株式会社東京証券取引所スタンダード市場に上場している大阪油化工業株式会社(以下、「対象者」といいます。)の普通株式を金融商品取引法(昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。)に定める公開買付(以下、「本公開買付」といいます。)により取得することを決議いたしました。

1. 本公開買付けの目的

近年のサーキュラーエコノミー意識の高まりにより、廃溶剤から不純物を取り除き再生させるマテリアルリサイクルに対する排出事業者からの要望が強くなってきております。対象者を当社の完全子会社として当社グループに迎えることは、当社グループの基本戦略の一つである「『環境』『リサイクル』をキーワードとするM&A」に一致しており、対象者の蒸留ノウハウにより、当社グループとして廃溶剤のマテリアルリサイクルが可能となること等により、当社グループとの営業面での協業等による「顧客基盤の連携」、対象者の稼働率の改善や、取扱量・サービス量を向上させ、対象者の事業を更に発展させることに寄与することによる「プラントサービス事業との連携」等のシナジーの創出、その他メリットを見込むことができるものであると認識しております。

2. 対象者の概要

名称 大阪油化工業株式会社

事業内容 精密蒸留精製

資本金 346百万円

(2024年9月30日現在)

3. 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

2024年12月16日（月曜日）から2025年2月3日（月曜日）まで（30営業日）

(2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金3,201円

(3) 買付予定の株券等の数

株券等の種類	買付予定数（株）	買付予定数の下限（株）	買付予定数の上限（株）
普通株式	1,044,094	655,300	—
合計	1,044,094	655,300	—

(4) 買付代金

3,342百万円

(注) 買付代金は、本公開買付けにおける買付予定数（1,044,094株）に、1株当たりの本公開買付価格（3,201円）を乗じた金額です。

(5) 決済の開始日

2025年2月7日（金曜日）

(6) 資金の調達方法

自己資金を充当